

名称 WWW (World Weather Watch Programme)

日本語名 世界気候監視計画

親機関 WMO

住所 Case Postale 5, CH-1211, Geneva 20

国名 SWITZERLAND

電話 41-22-730-3111

ファックス 41-22-734-2362

1. タイプ：国際モニタリング計画

2. 地理的範囲：世界

3. 目的

WWWはWMOにより1963年に開始された。全球スケールで観測、データ収集する初めての試みである。WWWは経済・社会開発のため実時間的にアクセスできる気象関連情報を提供すること、及び同情報のデジタル化されたデータセットを集積することを意図している。WWWは3つの要素からなる。

(1) GOS: Global Observing System

地上、海上モニタリング、航空機、衛星などによるモニタリング

(2) GDPS: Global Data-Processing System

観測データ（実時間）とデータの収集、蓄積、更新、管理をする中心的センター

(3) GTS: Global Telecommunication System

通信機器と情報データの迅速な普及からなる。

4. データ管理

データはGDPSにより収集され、管理され交換される。同時にINFOCLIMAシステムはこれらのデータを参照するサービスを提供する。研究のための気象データカタログがGDPSセンターによって保管される。データのインベントリを提供している。WWWのステーション、サポート施設で毎日の情報が収集され、配付するためにWWWはOIS (Operational Information Service) を実施している。

5. 協力関係

WWWはモニタリングと研究機関と結びついており、WMOメンバー国に設置されている。これは例えば緊急の場合の赤十字とレッドクレセントを含んでいる。

6. 参考文献

HEM, 1990: A Survey of Environmental Monitoring and Information Management Programmes of International Organization.

WMO, 1989: Catalogue of Meteorological Data for Research, WMO No.174.

WMO, 1991: Annual Report 1990, 66 p.

WMO, 199: Fact Sheet, The World Weather Watch, 29 p.